



トヨタ カローラ ルミオン

専用シートカバー取付説明書

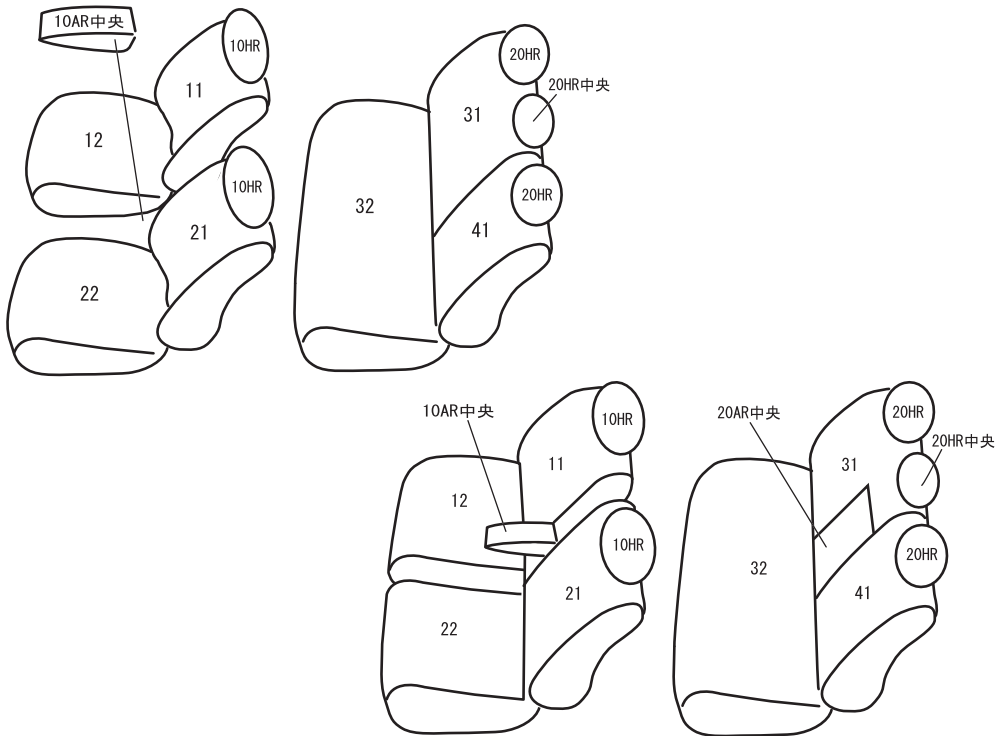
この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

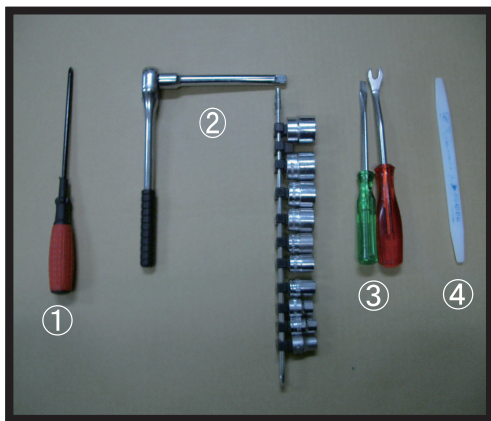
1002/1003

本製品シート形状とパーツの名称

※センターコンソール付き車用



取付必要工具



工具名

- ①＋ドライバー
- ②ソケットレンチセット
- ③－ドライバーまたは内張り外し
- ④ヘラ

*この車種では②、③の工具は使用しません。



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL 072-330-8000 / FAX 072-330-8816

この度は当社商品を御購入いただき誠に有り難うございます。

取付の際は本書をよくお読みの上、十分な注意を払って慎重に取り付けましょう。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地が硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。
※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



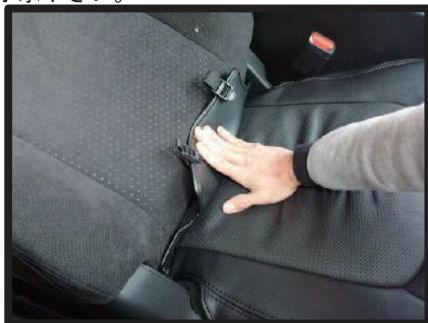
- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

1 列目座面

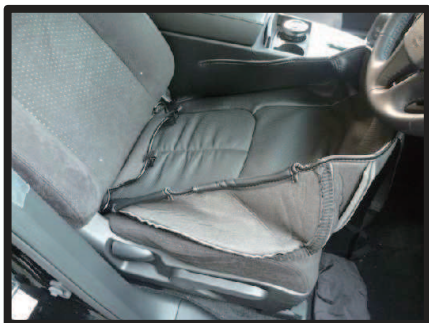
*一部別車種の画像を使用しています。予めご了承下さい。



①始めにシート背面からシート裏にかぶっているカバーを外します。カバーはフック2カ所でシート裏の金属部分に引っ掛け固定されています。



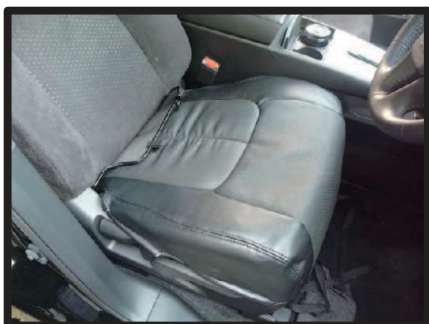
④背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行ってください。



②カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



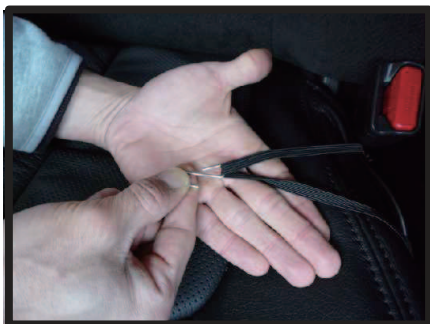
⑤入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。矢印部分にサイドエアバッグの配線が出てますので、配線をかかわして生地を引き出して下さい。



③シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



⑥シート側面の生地をプラスチック部の隙間に入れ込みます。ヘラ等を使用すると作業が行いやすくなります。



⑦カバー内側側面の生地にゴムが付いています。ゴムに付属のS字フックを取り付けます。



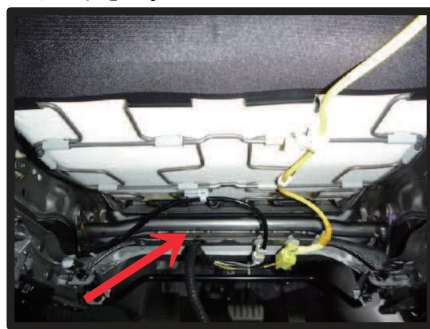
⑩シート背面からベルトを引き出します。ベルトは1ページの⑤で引き出した生地に付いているバックルと固定します。



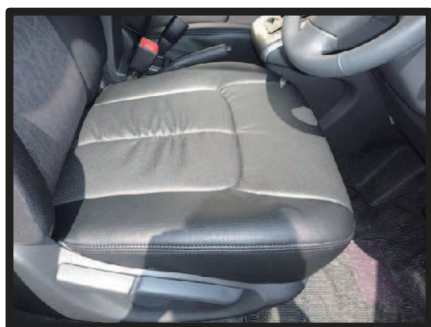
⑧ゴムは座面裏の金属部分に引っ掛け固定します。この際、シート側面の生地をめくり、図の隙間からゴムを取り出すようにして下さい。ゴム固定後はシートをゆっくりスライドさせて、ゴムが干渉していないか確認して下さい。



⑪バックルの固定は、①～③の順番にベルトをバックルに通してベルトを引くと、カバーの前後が引き絞り固定されます。ベルトは強く引きすぎると、縫い目から切れる恐れがありますので、ご注意ください。



⑨カバー前方に付いているベルトをシート裏を通しシート背面から引き出します。この際ベルトは、スライドレバー、矢印の金属部分の上を通して下さい。(シート背面からの図)



⑫シートのラインを整えて、1列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

1 列目背もたれ



注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、表紙から4枚目と5枚目の『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



①カバーを半分ほど裏返して、シートのラインに合わせてかぶせます。この際、シート肩口の生地が張るまでしっかりとかぶせて下さい。



④背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



②1ページの①で外した部分をめくり上げて、カバーの中へ入れ込みます



⑤入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



③カバーをシートのラインからずれないように左右均等に引き下ろし、シート全体にかぶせます。



⑥ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。まず台座のフチに生地をしっかりと入れ込みます



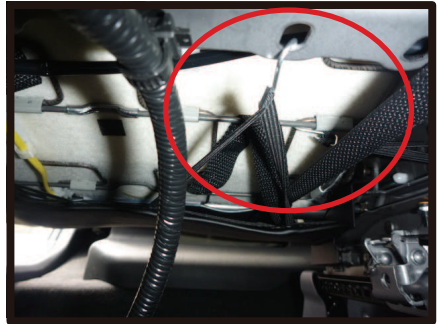
⑦生地の伸びを利用して台座を取り出します。



⑩カバー背面下に付いているゴムに付属のS字フックを取り付けます。



⑧①～③の手順で側面のシワをシート中央に寄せて、そのまま下になぞるようにカバーをシートに馴染ませていきます。シート側面のシワが無くなるまで続けて下さい。



⑪S字フックはシート裏の金属部分に引っ掛け固定します。



⑨3ページの⑤で引き出した生地と、カバー背面下(ポケット下の裏生地)をマジックテープで固定します。



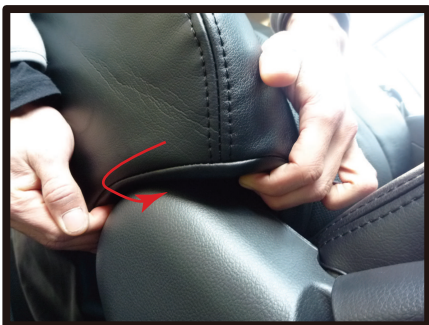
⑫シート背面下は図のようになります。



注意

サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。

1 列目背もたれ続き

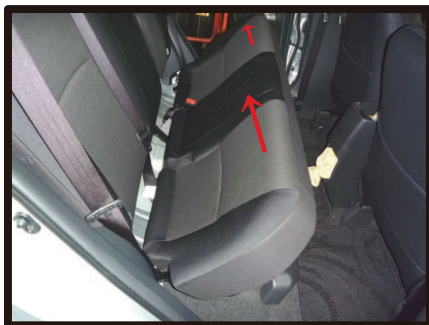


⑬シート側面下のフチに生地を図のように入れ込みます。

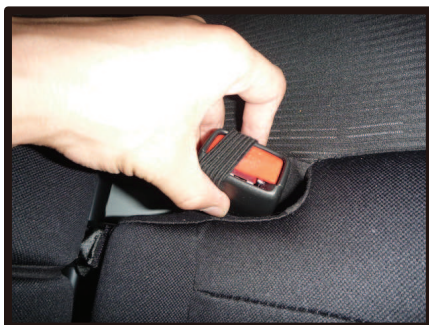


⑭サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。シートのラインを整えて、1列目背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

2 列目座面



①2列目座面カバーはシートを車体から外して取り付けを行います。シートは矢印位置の裏2カ所でフックで固定されていますので、矢印方向に持ち上げることで外れます。



②助手席側のシートベルトバックルがゴムで固定されていますので外します。



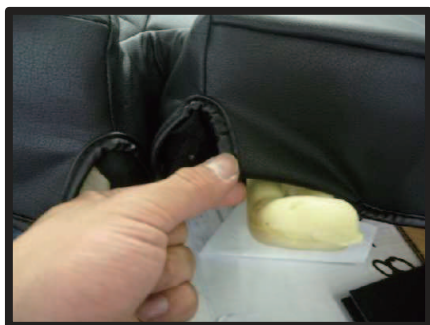
③シートを車外へと運び出します。車体本体に傷などを付けない様に慎重に行ってください。シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



④シートを裏返して、側面の生地をシート裏の本体にマジックテープで固定します。



⑦カバー前後のベルトを全て固定します。



⑤シート側面のフチに生地を入れ込みます。



⑧②で外したゴムを生地の切り込み部分から取り出します。



⑥シート本体に付いている図のパーツは外します。
シートカバー取り付け後は使用しません。



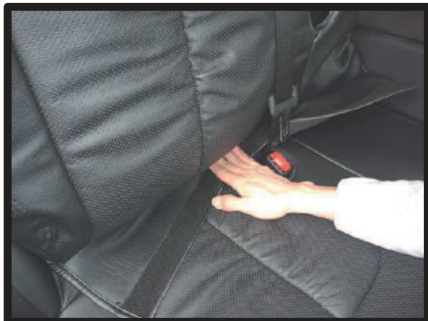
⑨シートのラインを整えて、2列目座面の完成です。

2列目背もたれ

*図は2列目アームレスト付き車を元で作成しています。



①カバー背面のファスナーを開けて、シートに矢印方向へ巻き付けるようにかぶせます。この際、アームレストはカバーの加工穴から取り出します。



④背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



②リクライニングボタン、ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



⑤シート背面から入れ込んだ生地を引き出します。この際、ラゲージボードを外しておくとう作業が行ないやすくなります。



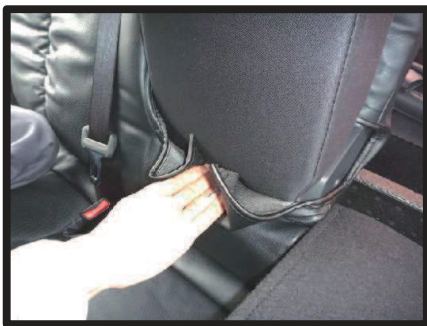
③リクライニングボタン、ヘッドレストの台座を取り出した図です。



⑥カバー背面のファスナーを閉じます。生地を内へ寄せながら慎重にファスナーを閉じて下さい。



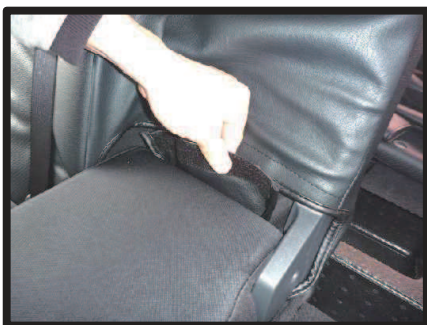
⑦⑤で引き出した生地とカバー背面下をマジックテープで固定します。



⑩アームレストの付け根下から生地を入れ込みます。



⑧2列目運転席側シート背面は図のようになります。



⑪入れ込んだ生地をアームレストを倒して引き出します。



⑨シートベルトが出ているプラスチック部のフチに生地を入れ込みます。

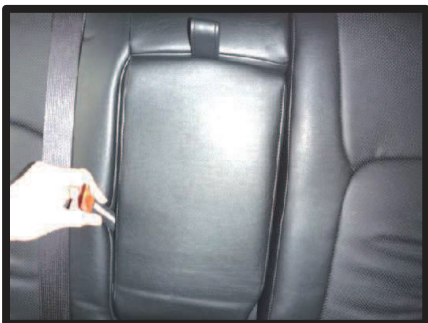


⑫引き出した生地とアームレスト収納部下の生地をマジックテープで固定します。

2列目背もたれ続き



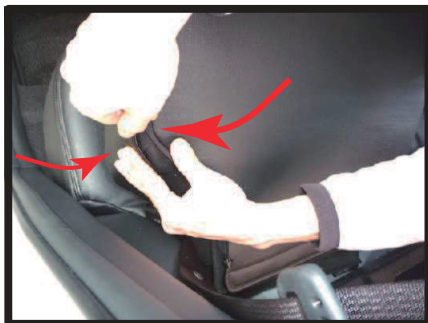
⑬アームレスト収納部の図です。カバー取り付け後すぐは生地が馴染まないためシワがよります。矢印部分の生地裏に収納部の形が形成されやすいようにプラスチックの板が付いています。



⑭アームレスト収納部のシワを無くしシートに早く馴染ませるためには、カバー取り付け後アームレストをしっかりシートに収納させヘラ等で内部の生地を整えて一週間ほどそのままの状態を保っていただくと生地に型が付き、シワが解消されます。



⑮シートのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。



⑯助手席側は一部形状が異なります。シート側面のファスナーは生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。固定はシート背面で運転席側同様に、マジックテープで固定します。



⑰2列目にアームレストが無いタイプの背もたれ完成図です。形状は違いますが、アームレスト収納部の作業を除き、同様に取り付けを行って下さい。

ヘッドレスト(1列目・2列目サイド)



①カバーをヘッドレストのラインに合わせて、半分ほど裏返してヘッドレストにかぶせます。この際、ヘッドレストの頂点までしっかりとかぶせて下さい。



④プラスチックフックの固定方法はカギ状のフックに平らな方のプラスチックフックを生地と共にはめ込み固定します。



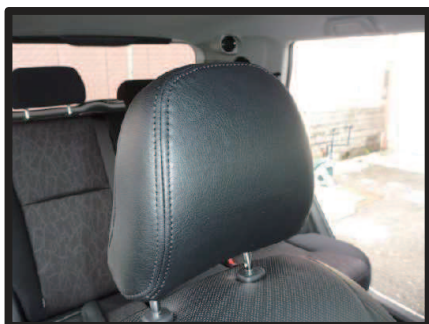
②ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



⑤ヘッドレスト裏は図のように収まります。



③シートからヘッドレストを外し、ヘッドレスト裏でプラスチックのフックで固定します。



⑥ヘッドレストを背もたれに戻して、1列目ヘッドレストの完成です。2列目両サイドのヘッドレストも形状は違いますが同様の固定方法で取り付けます。

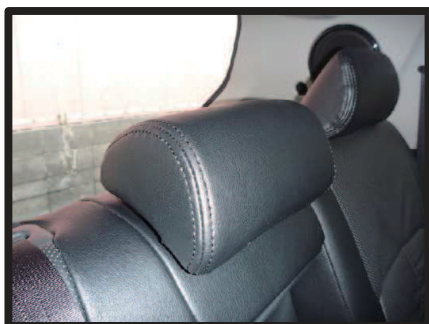
2列目中央ヘッドレスト



- ① 2列目中央ヘッドレストは、先端から矢印方向へかぶせていきます。



- ② ヘッドレスト裏は図のようにおさめます。



- ③ 2列目中央ヘッドレストの完成です。

1列目アームレスト

* 1列目アームレスト付き車用です



- ① アームレストは上ブタのモケット部分のみカバーをかぶせます。上ブタを外します。上ブタを開け図のネジをドライバーで外すと外れます。※上ブタは外さなくてもアームレストの取り付けは出来ますが、外した方が作業が行ないやすくなります。



- ② アームレストのカバーに前後はありません。アームレスト先端の、生地を折り返している部分をプラスチック部との隙間に入れ込みます。



- 1 1 — ③ 先端部分を入れ込むと図のようになります。

2列目アームレスト

*2列目アームレスト付き車用です



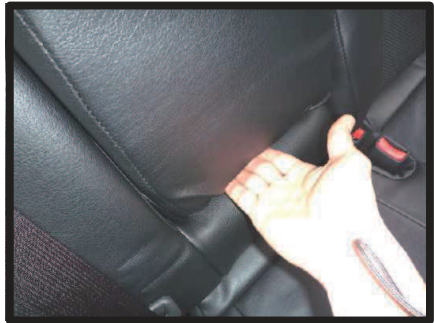
④アームレスト側面にも生地を入れ込みます。側面は隙間が大変狭いため図のようにヘラを2本使い片方のヘラで隙間を広げ、もう片方のヘラで生地を入れ込むと作業が行いやすくなります。



①アームレストのラインに合わせて、カバーを半分ほど裏返してかぶせます。アームレストの先端までしっかりとかぶせて下さい。



⑤1列目アームレストの完成です。
※1列目アームレストカバーは生地をプラスチック部の隙間に入れ込むだけで固定されているため、使用中にカバーのずれが起こったりする場合があります。
より強固な固定を望まれる方は、コンソールカバーの生地裏に両面テープを貼り付ける等の対応をお願いします。



②アームレスト全体にカバーをかぶせて、アームレスト下から生地を入れ込みます。



③アームレストを倒して入れ込んだ生地を引き出します。引き出した生地をマジックテープで固定します。

2列目アームレスト続き



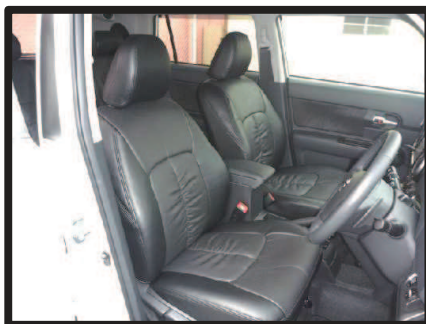
④ドリンクホルダーのフチに生地を入れ込みます。



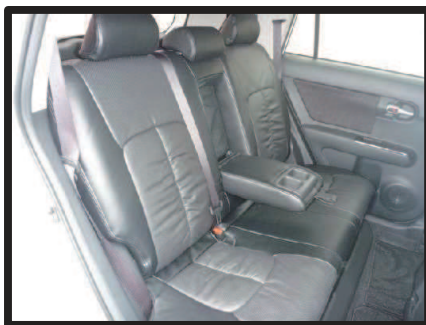
⑤2列目アームレストの完成です。

※カバーを取り付けることにより、アームレストが生地の厚み、摩擦で背もたれに戻りにくくなる場合があります。予めご了承下さい。

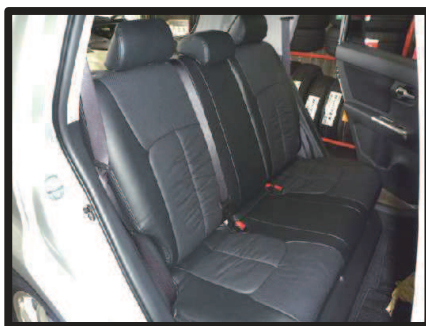
完成図



1列目



2列目・アームレスト付き車



2列目・アームレスト無し車



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかりと水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。

